

アクト リハサポ玉島



倉敷市一斉地震対応訓練

- ・テレビでよくやっているので見ているし、家族ともよく話をしている。
備蓄品は全てを用意は出来ていないが、今回の話を聞いて少しずつだが準備していこうと思った。
- ・昼間ひとりであるので、今後もこういった話をしてくれると心強いし、ありがたい。
- ・ためになった。
- ・緊急告知ラジオについてお話があり、申請をしようと思います。



(特非)のぞみの会

倉敷市一斉地震対応訓練に参加しました。その後非常食についての話し合いをし、各自で非常食のご飯を作って試食しました。南海トラフ地震に備え、改めて地震について考えさせられた。どのような非常食を用意したらいいか、また作り方などみんなで行うことで助け合うことができました。

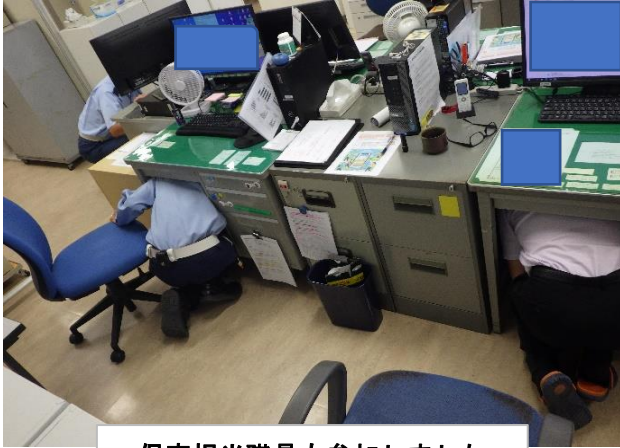


大樹洲崎作業所

放送を聞き、職員の誘導や指示にしたがい避難しました。慌てることなく安全に避難できました。



机の下に隠れて！ 頭を守って！



保安担当職員も参加しました

(公財)大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

頭で理解していても実際に行動できないことがあります。簡単ですが、大切な3行動だと感じました。

よつ葉訪問看護ステーション



倉敷市一斉地震訓練&プラスワンに参加しました！

お疲れさまでした。市をあげての取り組みに感謝致します。

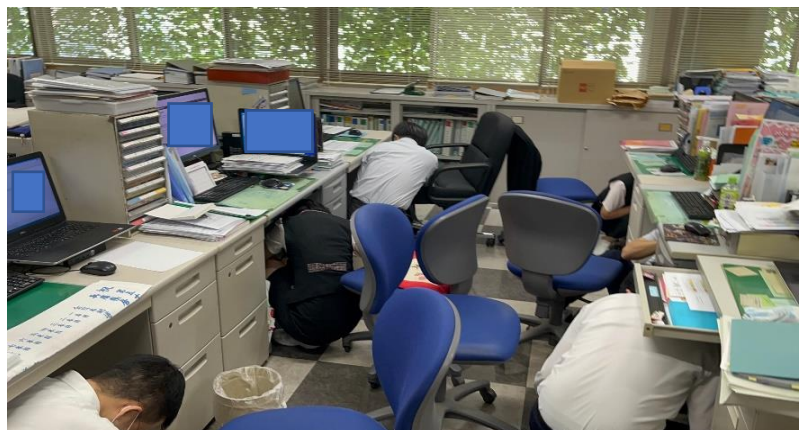
9時になっても音がしな一いと大騒ぎしながらの訓練開始。

9時ではなく、音源を再度聞きながら訓練のやり直しをしました。とてもいい経験となり、参加しての話し合いでは盛り上がりました。仕事先で、自宅で、旅行先でと話し合いは尽きませんでした。

次回も参加させて頂きたいです。

(医)創和会

創和会本部で倉敷市一斉地震対応訓練に参加しました。



グループホーム「和らぎ」「歓び」



どのようにアナウンスがあるのかわかりにくく、FM倉敷の電波が入る場所へラジオの位置を変えたり、スマホで倉敷市のアプリをDLしたり、最初戸惑いました。音源の試聴ができ、流れがわかり良かったです。施設内でそれぞれに過ごされている方を、数人のスタッフで全員守るのは難しいと感じましたが、日頃の訓練は大事だと思い、これからもこのような機会が定期的にあるとありがたいです。



地震発生時避難訓練

(株)カゲヤマ

就労支援B型事業所じょぶすまいる

大きな地震は起きないと思わないで、いつ起こるかもわからないので、自宅でも、作業所でも自分の命を守る行動を平素から気にしておくことの大切さを学びました。ラジオから流れる地震速報の音は、とても不安を仰ぐ嫌な音ですが、その音と身を守る行動が結び付くように訓練し、いざという時にパニックにならずに命を守る行動が直ぐとれるように準備しておくことはとても重要だと思います。

(医)創和会しげい病院



院内災害対策本部設営の様子

(福)郁青会



社福) 郁青会 サンバードナーシングホーム 倉敷市一斉地震対応訓練に参加しました！

小規模多機能型居宅介護事業所 茶屋町の郷

参加者からは、「あの警報音はやはり怖い」との声や、「腰が痛くなった」「いい経験になった」などの感想がありました。

また、プラスワン訓練として、特別養護老人ホーム サンバードナーシングホームとユニット型では、非常用備蓄品の点検も実施されました。入所者90名と職員分を合わせた、3日分の食料と飲料水が確認されました。



(福)リンク

社会福祉法人リンクは「防災・防犯委員会」を設置しております。

今回、委員会で企画して、職員、利用者さん全員、各事業所で取り組みました。

日頃から各事業所での訓練はありましたが、地域全体で取り組む訓練は迫力がありました。今後も防災の意識をしっかりとって、取り組みを継続していきたいと思えます。

(福)リンク 防災・防犯委員会発！！
「職員・利用者さん、全員で訓練に取り組みました。」

(医)桃山会 小野内科医院

医院での防災訓練では、体調や整形疾患などでスムーズに机の下に潜り込むことが難しい面もありました。

スタッフの適切な誘導がとにかく重要であると感じました。

日ごろからの心がけは必要ですね。



医院での防災訓練





デイサービスセンターひまわり

車椅子の方が多く、訓練時に机の下にもぐる事は一部の人しか出来なかったが、「姿勢を低くして頭を守り、揺れが収まるまでじっとする」事は職員の声掛け、誘導、指示のもと、ほとんどの方ができていた。

プラスワン訓練として、家具の固定は出来ている（ゆりみ等がないか確認）、非常用食事の確認と試食をしました。市の一斉訓練に参加して、防災ラジオからの音が小さくて聞こえずらかった（ボリュームは最大）。事業所単位での訓練と違い緊張感があり、とてもいい訓練ができました。

地震発生時の初動

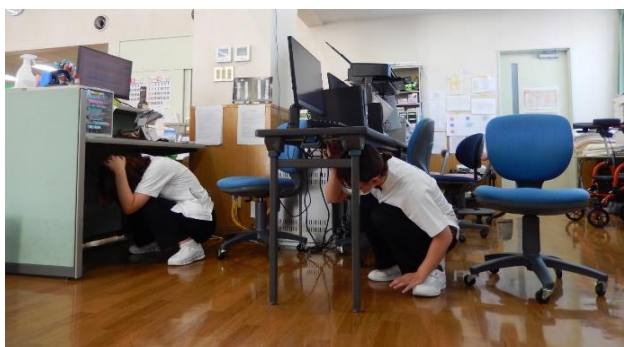


守安外科胃腸科整形外科クリニック

9月26日朝9時に受診に来られた患者さんと従業員と一緒に待合室で訓練を行いました。腰や膝に痛みのある患者さんも頑張って低い姿勢をとっておられました。やはり大地震発生の危機感を持っている方が多いからでしょう。



倉敷市一斉地震対応訓練の風景



倉敷リハビリテーション病院

地震が起きた時にまずとるべき行動とその後の対応を考える機会になり、大変良い訓練となりました。

日本だけでなく世界中で災害が起こっていても、自分自身が経験していないと、災害に対する「意識する」こと、

「考える」ことを習慣づけることが難しいと思います。ですが、今回の訓練で当院の職員の災害に対する意識・考えが向上していました（アンケートの結果です）。当院では災害への意識付けることをどうするか、近年の課題でしたが、この訓練で1歩進めたかなと感じます。

要望としては、これからも行政主導の訓練等増やしていただければと思います。防災危機管理センター棟が完成されましたら是非見学できる機会をお願いしたいです。準備等大変だったかと思いますが、ありがとうございました。これからもよろしくお願いたします。



グループホームあけぼの



訓練実施状況

訓練実施にあたって、訓練開始の音源をご用意していただいたことを感謝しています。

ホームでは、スマートフォンとテレビをHDMIケーブルでつないで実施しました。ご利用者の方たちも音源を聞く事で、普段の訓練よりリアルに感じられたのか真剣な面持ちで参加された様子でした。

+ワン訓練では、備蓄に関してまだ初めて間がないため、ホーム内での備蓄品やそれらを保管する場所の確保など多くの課題が可視化されました。今後はこれらの課題をひとつひとつクリアして様々な災害（ホーム存続に係わるリスク）に備えていきたいと感じました。

就労移行支援事業所ハートスイッチ倉敷校

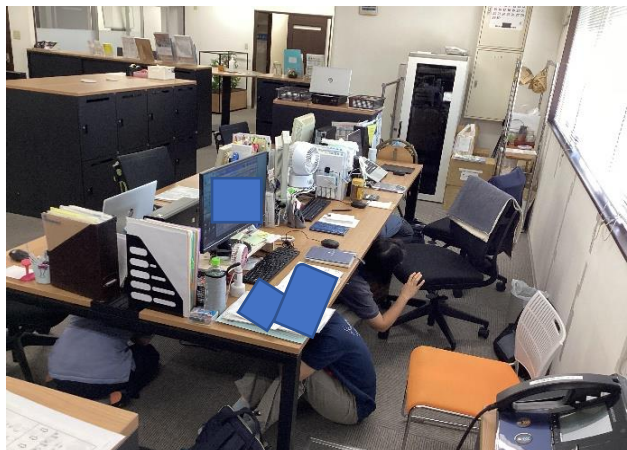


倉敷市一斉地震対応訓練に参加しました！

伊東香織市長からの放送と同時に始まったこともあり、今までの防災訓練に無い緊張感で取り組むことができました。

倉敷の中心部にある事業所なので、実際の災害時にはビルや駅が人で溢れることを想定して、「回り道をして避難場所に行く」という+1訓練も実施しました。

この度の訓練を活かして、いつ災害が起きても安全に避難できるよう、日頃から防災意識を高めていきたいと思えます。



創心会居宅介護支援センター倉敷

今回は訓練だったので、身の安全を一番に考えた行動で終わりましたが、実際は災害が発生したとなると、その後に避難をしたり、職員だけでなく各利用者様に対する対応等も考えると、日頃からの備えや、想定した対策計画の重要性を感じる事ができました。

地震時の安全対策行動ステップ123

小規模多機能居宅介護支援 事業所ももたろう

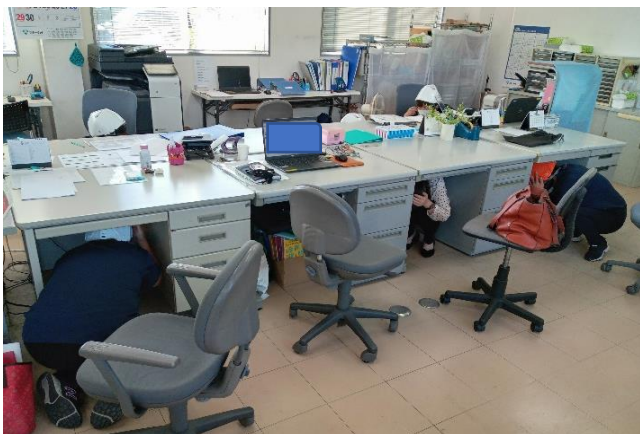
認知症の高齢者の方が瞬時に机の下に隠れたり、低い姿勢を取る事は大変困難で、テレビから流れる警報音を聞いてもそれが緊急事態だという理解に繋がらず、実際の災害時に、どう行動すればご利用者様と自分の安全を確保できるのかを、スタッフ同士で話し合う事ができ、とても良い機会になりました。



頭を守る！！

サンキ・ウエルビィ 介護センター笹沖

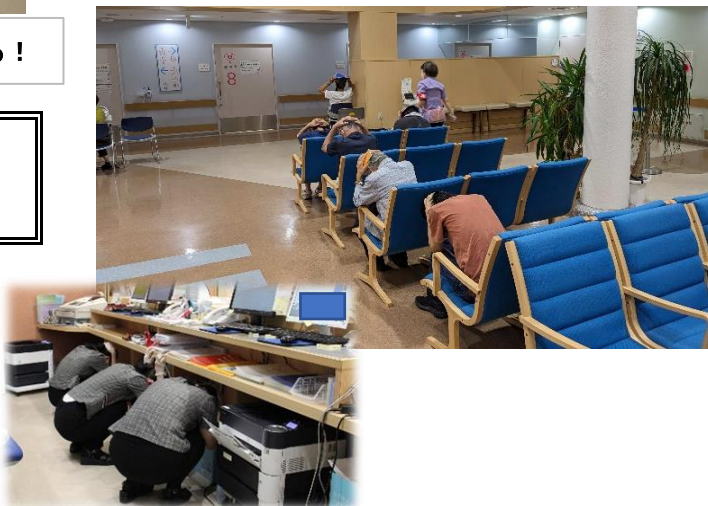
いつか来る巨大地震にむけて、倉敷市一斉で行う訓練はとても良かったなあと思います。定期的をお願いします。



巨大地震発生！ヘルメットを被り机の下で身を護る！

(医)和陽会 まび記念病院

これまでは患者様も一緒に参加する防災訓練の機会がなかったが、今回、患者様にも参加していただき良い訓練の機会となった。職員の意識付けにもなり良かった。





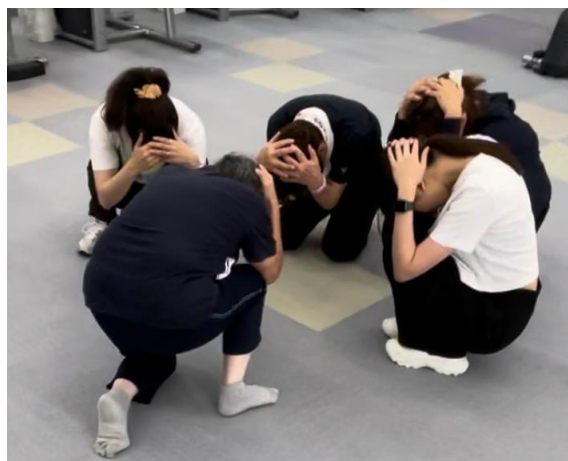
机の下の1分間

(医)創和会 健康増進施設はあもにい 倉敷 カルチャーチーム

今回の訓練をきっかけに、改めて館内の危険個所の確認や職員の動き方の確認ができました。受講者様、利用者様、職員全員の命をまもれるよう考えていきます。このような機会を作っていただきありがとうございました。

(医)創和会 はあもにい倉敷 はあもにいデイ・フィットネス

デイサービスの方は机下にもぐれない為、常時使用している座布団で頭を守る訓練、その後階段を降りる訓練を行いました。利用者の方にもまず頭を守るという意識が伝わったようでした。最後に持ち歩き用防災グッズの話などを行い、デイサービスとしての備えに加え、利用者の方の防災意識を再確認する良い機会になったと思います。



はあもにい倉敷 フィットネスチーム

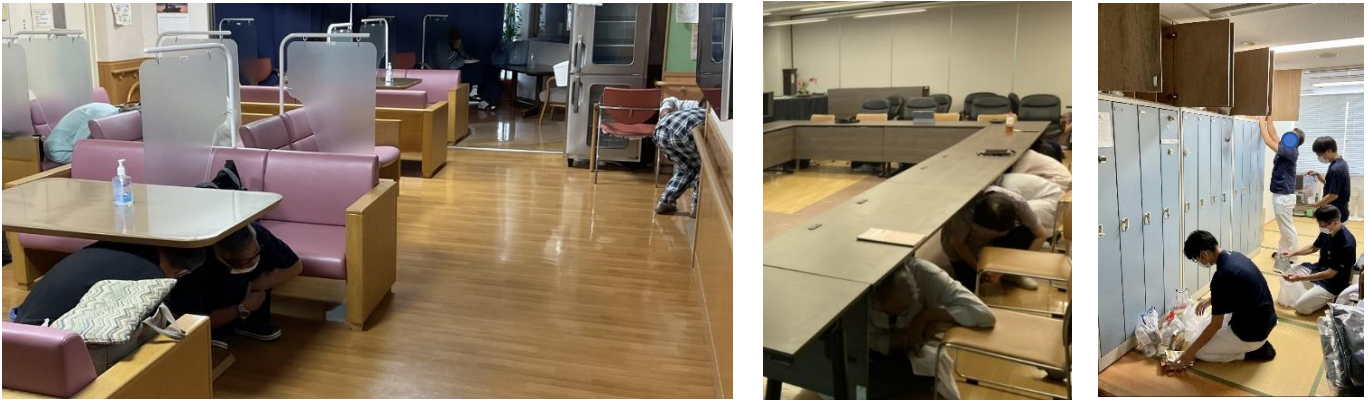
(特非)ピアサポートセンター ひといろの実

毎月1回、5年ほど災害に対する話し合いや訓練を続けてきても、徐々に対策の一部が抜け落ちたり、停滞していたり、そんな時も、まさかは起こると重ねて思う機会となりました。



用意したつもりでヘルメットが無かった・・・

西崎内科医院



一斉訓練…職員はカンファレンス中の発生を想定して行いました。患者さんにも協力して頂き、治療開始時間前に待合で待たれている時間帯に行いました。

プラスワン訓練…非常食の点検を行いました。職員に3日分を配布していて各自で管理しています。保管場所としてロッカーの上に天井まである棚を据え付けたことで、ロッカーの転倒防止になっています。

毎年、防災の日に合わせて非常食を食べて、ローリングストックを行っています。

(特非)おしあげ



倉敷市一斉地震対応訓練

テレビやラジオを使っの緊急放送等、本当に地震があった時のような感じがしました。参加できてよかったです。

AOI倉敷病院



倉敷市連島高齢者支援センター



緊張感を持って取り組めたような気がします。実際にどうなるのか、イメージしながら行えたと思います。一つ言うなら、机の下に入りきれない職員がいて、こういう人はどうすべきか、課題になりました。

「プラス1」・書庫転倒防止・防災グッズ

医療生協水島居宅 介護支援事業所

